

# 名東鯨友会ニュース

R27号 令和8年2月  
発行：名東鯨友会  
名古屋市鯨城学園  
HP: <https://kojyokai.net/>



～～ 目 次 ～～

巻頭言	前を向いて歩く一年に	
開催報告	第4回名東鯨友会『趣味の作品展』開催報告	..... 3
バス旅行参加記	浜名湖周辺の旅	..... 7
学区懇談会	学区懇談会の開催報告	
ボランティア活動	鯨城・堀川清掃大作戦	..... 8
地域ミーティング	39期生第2回地域ミーティング	
サークル活動	男の料理教室	..... 9
イベント参加	鯨城カラオケ同好会フェスティバル	..... 10
トピック	名東区なごやかクラブ連合会の作品展	
	サンタのボランティア	
	全国レクリエーション大会 交歓の夕べに出演して	11
新春便り	ダイヤモンド富士の初日の出	..... 12
	丙午の年に訪ねる 名古屋の馬の像めぐり	..... 13
	仲間と集う食事会Ⅱ	..... 14
コラム	災害・危難多き年 ⇒ 高齢者は 体調管理に努めましょう	..... 15
	情報広場	
	編集後記	..... 16

表紙について

今回の表紙は投稿頂いた年末年始の風景の写真です。

貴船神社の初詣、大須商店街の初売り・・・37期花村和弘さん

笑顔の手造り門松（友人の御主人作）・・・37期小林邦子さん

（広報：金子）

皆様からのご投稿をお待ちしております。LINE を使って簡単に投稿できます。  
右の QR コードを読み取り、「名東鯨友会 広報」を友だち追加してください。  
日頃のいろいろな活動の様子やご意見、ご要望など、自由にご投稿ください。



会員の皆さんはNHKの朝ドラを見ていらっしゃるでしょうか？

現在放映されているのは「ばけばけ」で、島根・松江を舞台に、「怪談」で有名な小泉八雲と妻・セツの物語を、二人の日常を通してコミカルに描いています。私が朝ドラをよく見るようになったのは、2019年に退職し、朝の時間に余裕ができてからです。その年の秋から放映されたのは、戸田恵梨香がヒロインを演じた「スカーレット」で、昨年6月に鯨友会バス旅行で訪れた滋賀・信楽を舞台にした、女性陶芸家の奮闘を描いたドラマでした。



それ以降の作品も視聴してきましたが、特に印象に残っているのが、2024年の春から放映された「虎に翼」です。鶴舞公園や市政資料館がロケ地になったこともあり、ご覧になっていた方も多いのではないのでしょうか。伊藤沙莉主演で、昭和初期から戦後にかけて、日本初の女性弁護士、裁判所長として活躍した三淵嘉子氏をモデルにしたドラマです。家族の在り方、女性の社会進出、ジェンダー、人権といった今日につながる問題について、法律面を含めて正面から取り上げており、とても考えさせられる内容でした。

ところで、「ばけばけ」の主題歌は、こんな歌詞で始まります。

1 番「毎日難儀なことばかり……♪」

2 番「日に日に世界が悪くなる……♪」

まさに今の世の中を的確に表しているように感じませんか。そのあともネガティブなフレーズが続きますが、最後は「落ち込まないで 諦めないで 君のとなり歩くから……♪」と、前を向ける歌詞で終わります。歌のとおり、2026年は少しでも明るい兆しが見える年になってほしいと願うばかりです。

さて、名東鯨友会のこの1年を振り返ってみますと、年間活動計画に掲げた各種行事は、大きなトラブルもなく順調に開催することができました。また、情報連絡の迅速化と効率化を目的とした各学区単位のLINEグループ開設も、ほぼ完成に近づいており、実際に運用が始まっています。これらは、役員の皆さん、学区幹事の皆さん、各プロジェクトの皆さん、そして会員の皆様のご協力の賜物であり、あらためて御礼申し上げます。来年度も鯨友会の活動にご支援を賜りますよう、お願いいたします。

最後に、間もなく年会費の振込み時期になりますが、今回から金額を2,000円に改定させていただきます。物価高のなか大変恐縮ではございますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

【開催報告】

第4回名東鯨友会『趣味の作品展』開催報告

作品展プロジェクト 29 期 山本博哉

コロナ禍も落ち着き、地域の鯨城会が各地で作品展を開催するなか、鯨友会は今年度もライラックから施設へ声掛けを行い、子供たちから高齢者までの楽しい作品を、11月11日～16日に市民ギャラリー栄で展示することができました。

私たちの仲間からは絵画や工芸の力作が出展され、制作意欲や感性を保つことが長寿の秘訣だと思っています。総来場者数は700人を超え、過去最高となりました。

令和8年度の開催に向けて、力作に取り組み、楽しみましょう。

次頁以降に、出品作品の一部をご紹介します。



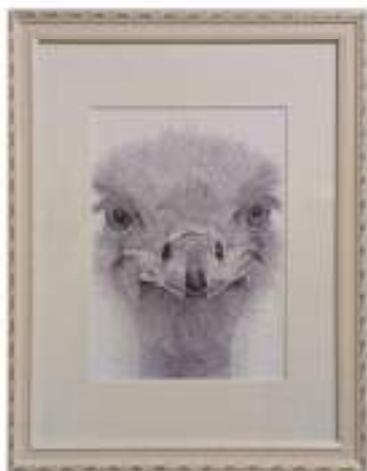
いちご狩り / 安藤登



新緑の白樺 / 吉丸 俊子



希望 / 楠多美子



ダチョウ / 横地恵美



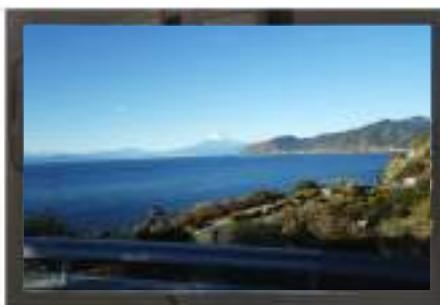
日なたぼっこ / 成田国朝



菊 / 山本博哉



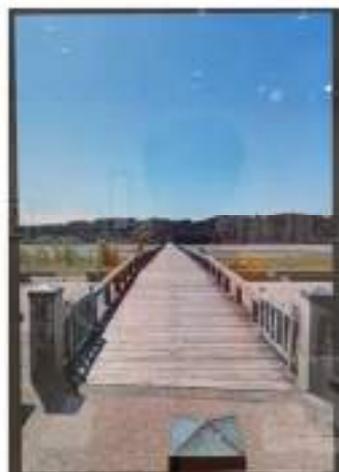
飲中八仙図屏風  
瀬尾美耶子



西伊豆からの富士山  
成田双美代



夕日を抱く灯台 / 花村和宏



蓬萊橋 / 中西芳郎



しとやかな愛  
(フーリンブツウゲ)  
黒田文雄

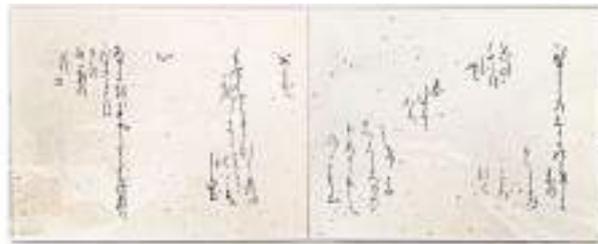
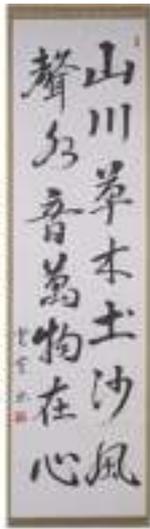


時計・水仙・椿 / 園田豊子

花鳥風月 / 平林広元



自然賛歌 / 安藤登



百人一首  
後藤教子



ねずみの嫁入り  
鈴木千鶴子



パッチワーク・ビーズ刺繍 / 出原幸子



バッグ他  
山口若枝



ストール・帽子 / 鈴木幸代



食器三点セット  
冨田修



天目茶碗・  
黄瀬戸茶碗  
木村寛



少女・花（陶人形） / 岸野とみ子



お雛様・小堂と仏像 / 瀬尾美耶子



花瓶 / 金子徹



植木鉢 / 山本博哉



花入れ  
黒田文雄



信楽陶芸村子狸絵付け体験作品  
旅行会参加者



特別養護老人ホーム  
極楽苑

## 趣味の作品展 2025 作品一覧

分類	作者	卒業	掲載	作品名	備考
絵画	安藤登	12期	*	いちご狩り	
				お寿司	
	吉丸俊子	18期		海上の森	
				生命力	
			*	新緑の白樺	
				窓辺の花	
	楠多美子	29期	*	希望	
				深山霊谷	
	横地恵美	37期	*	ダチョウ	
				菊	
成田国朝	30期	*	日なたぼっこ	日本画	
			紫陽花		
			お人形さん		
山本博哉	29期	*	菊		
書	平林広元	38期	*	花鳥風月	
	安藤登	12期	*	自然賛歌	
	後藤教子	21期	*	百人一首	
水墨画	瀬尾美耶子	25期	*	飲中八仙図屏風	
写真	成田双美代	30期		トンネルを抜けると	
			*	西伊豆からの富士山	
	花村和宏	37期		時の芽生え	
			*	夕日を抱く灯台	
	中西芳郎	32期	*	蓬莱橋	
				ほていさん	
黒田文雄	22期	*	しとやかな愛 (フーリンブッソウゲ)		
			いるか砲		

分類	作者	卒業	掲載	作品名	備考	
押絵	鈴木千鶴子	29期	*	ねずみの嫁入り		
工芸	出原幸子	37期	*	ペンケース 小物入れ 服 (ワンポイント)	パッチワーク ・ビーズ刺繍	
			鈴木千鶴子	29期		和の趣
	園田豊子	29期	*	時計 水仙 椿	紙バンド工芸	
			山口若枝	29期	*	バッグ他
	鈴木幸代	19期	*	ストール・帽子	手芸	
	陶芸	富田修	31期	*	食器三点セット	
木村實		22期	*	天目茶碗・黄瀬戸茶碗		
岸野とみ子		29期	*	少女 花	陶人形	
			瀬尾美耶子	25期	*	
山本博哉		29期	*	植木鉢		
金子徹		32期	*	花瓶		
黒田文雄		22期	*	花入れ		
吉田央		31期		あじさい		
絵付け		信楽陶芸村子狸絵付け体験作品 旅行会参加者 *				
参加施設						
特別養護老人ホーム 極楽苑 *						
中日青葉学園 *						

## 浜名湖周辺の旅

開催日：令和7年11月19日（木）

行先：はままつフラワーパーク・エアーパーク（航空自衛隊浜松広報館）・みかん狩り

当日は、上社駅に集合した42名を乗せ、午前9時にバスが出発しました。東名高速道路を走り、浜名湖サービスエリアで休憩です。夕方に備えて、ここで早めにお土産を購入する方も多く見られました。

最初に訪れた「はままつフラワーパーク」は、約30ヘクタールの広い敷地を持つ花の公園です。この時期は、春に咲くチューリップの球根の植え付け作業が行われて



いました。温室では、クリスマス向けのシクラメンやベゴニアの準備が進み、園内には池や噴水、動物園もあり、見どころ満載でした。限られた時間では回りきれないほどです。

続いて訪れたエアーパークでは、迫力ある映像が楽しめる「シアター」が印象的で、特に男性の参加者に好評でした。



旅の締めくくりは、つづさき農園でのみかん狩りです。

「10個は食べたい」「もうお腹いっぱい」など、楽しそうな声があちこちから聞こえてきます。色つやの良いみかんを選びながら、みかん狩りを存分に楽しみました。



バスの中はお土産でいっぱい。予定通り上社に到着し、無事に一日の行程を終えました。

北村さんの分かりやすい解説にも感心しきりです。

旅行部会の皆さま、ありがとうございました。来年も楽しみにしています。

（広報：成田）

### 1) 豊ヶ丘・藤が丘学区懇談会

- ・日時：令和7年12月2日（火）10：00～12：00
- ・場所：上社 社会福祉協議会 研修室
- ・出席者：加藤会長、水沼副会長、学区会員7名 計9名

鯨城学園・鯨城会及び鯨友会の現況説明や活動報告のほか、参加者全員による自己紹介や近況報告が行われました。質疑応答では、今後の活動への要望や懸案事項に関しての意見交換も行われました。

久しぶりの懇談会で穏やかな雰囲気の中皆から発言があり良い懇談会になりました。



### 2) 引山学区懇談会

- ・開催日：令和7年12月10日（水）
- ・場所：引山コミュニティーセンター
- ・出席者：6名

活発な意見交換が行われ、終了後、場所を移し昼食会を実施しました。

### 3) 北一社学区懇談会

- ・開催日：令和8年1月29日（木）
- ・場所：北一社コミュニティーセンター
- ・出席者：5名

6年ぶりの懇談会を和気あいあいと実施。LINE グループも作り、今後も定期的に開催しようねとの声があがりました。

当日は晩秋とは思えない小春日和で、清掃日和となりました。

9時30分集合でしたが、第2拠点の集合場所が直前に工事のため変更となり、拠点長も初めての方だ



ったことから、やや段取りに戸惑う場面もありました。名東鯨友会からは当初13名の参加予定でしたが、直前に都合がつかなくなった方が4名あり、当日は9名での参加となりました。



清掃コースは昨年より少し短くなっていましたが、全体的にゴミは少なく、拾い集めたのはタバコの吸い殻や小さな紙くずが中心でした。

参加された皆さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。

11月28日（金）13時30分～15時、鯨城学園9階第6講義室において、今年2回目となる名東区在住の39期生を対象とした地域ミーティングが実施されました。

はじめに学園の原田先生より、今回のミーティングの趣旨説明があり、続いて加藤会長の挨拶と名東鯨友会の紹介が行われました。その後、参加者は3グループに分かれ、テーマに沿った意見交換を行いました。

テーマは、①「地域活動学習発表会」の感想、②地域活動・ボランティアに対する「自身の思い」の2点で、ここ数年継続しているものです。



39期生の中には、神戸の震災以降、災害ボランティアとして毎年各地の支援活動に参加している方をはじめ、認知症予防リーダーとして活動されている方も複数おられ、例年以上に地域活動へ積極的に取り組まれている様子がうかがえました。

今回の出席者は、対象在籍者24名の約70%にあたる17名でした。鯨友会への入会に前向きな声も複数聞かれ、心強く感じられました。

1月に実施予定の「区会説明会」が一人でも多くの方に共感していただける場となることを願っています。

【サークル活動】

男の料理教室

1月29日、生涯学習センターにて「男の料理教室」を開催しました。参加者は、水沼さん、奥井さん、花村さん、山田さん、梅村さん、小林さん、神戸の7名です。



講師には、高針クリニックの管理栄養士・片瀬理美さんをお迎えしました。

当日は、同クリニック副院長の竹中蘭さんもお挨拶にお越しくいただきました。

今回のメニューは、わけぎと豆腐の味噌汁、ふわふわ卵焼き、白菜としめじのお浸しの三品。調理中、特に男性陣は真剣な表情で講師の手元を熱心に見ていました。



料理完成後は、全員で試食。和気あいあいとした雰囲気の中、楽しいひとときを過ごしました。卵焼きに牛乳を加えてふんわり仕上げる工夫や、お浸しは塩を使わず素材の味を生かすなど、フレイル予防を意識した高齢者向けのレシピが紹介され、参加者からは「とても美味しい」と好評でした。



今後、3月からは毎月1回実施する予定です。参加希望者は神戸までご連絡ください。

【イベント参加】

## 鯨城カラオケ同好会フェスティバル

令和8年2月1日、伏見ライブプラザ5階「鯨城ホール」にて、JOYSOUND株式会社のエイジングカラオケ機器を使用した「第1回 鯨城カラオケフェスティバル」が、カラオケ同好会連合主催で開催されました。

広沢一郎名古屋市長（鯨城学園学長）、廣田みどり副学長、中区・守山区の市会議員のご挨拶に加え、市会議員の飛び入り参加もあり、華やかな幕開けとなりました。

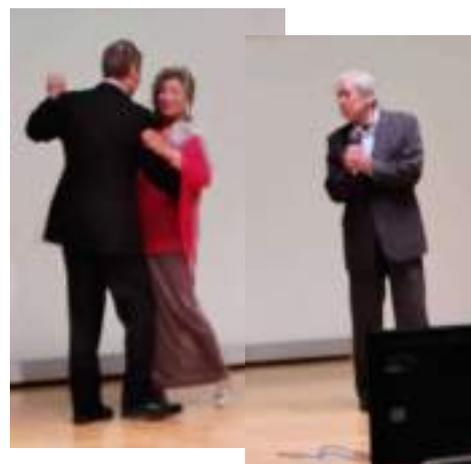


初めての催しとは思えないほど本格的な舞台は、まるでコンサート会場のようなでした。

華やかな衣装と工夫を凝らした演出、そして情感あふれる歌声に、長時間のステージも飽きることなく楽しめました。

後半には名東鯨友会のメンバーが多数出演し、水沼さんの「夜明けのブルース」や、男性10人による「高校三年生」では会場が大いに盛り上がりました。

後半には名東鯨友会のメンバーが多数出演し、水沼さんの「夜明けのブルース」や、男性10人による「高校三年生」では会場が大いに盛り上がりました。



フィナーレは、出演者全員による88歳の小倉会長の「ありがとう感謝」。歌の力が人を元気にし、若返らせてくれることを実感した一日でした。

(観客・広報：成田)



## 【トピック】

### 名東区なごやかクラブ連合会の作品展

12月3日から5日までの3日間、名東区役所講堂において「名東区なごやかクラブ連合会 第51回趣味の作品展」が開催されました。

名東鮎友会も関連団体として参加し、会としての作品展示を行いました。さらに、各学区のなごやかクラブ会員として参加している鮎友会の仲間の作品も数多く出品され、会場を彩っていました。展示作品は、手芸、ちぎり絵、押し花、折り紙、木目込みなど多岐にわたり、趣味の作品展ならではの温かみのある内容でした。



会場ではコーヒーのサービスも提供され、来場者同士が和気あいあいと談話を楽しむ姿が印象的で、作品鑑賞とともに交流の場としても有意義な催しとなりました。

(広報：金子)

### サンタのボランティア

37期 神戸一男



別件の用事で上社社会福祉協議会を訪れた際に、本ボランティアのお話をいただき、引き受けることにし、12月24日の午前、指定された「トレジャーキッズいっしゃ保育園」を訪問しました。

到着すると、園児たちから見えない部屋へ案内され、そこでサンタクロースに変身。準備を整えて教室に入ると、園児たちの元気な歓声に迎えられました。園が用意してくださったプレゼントを、年少・年中・年長あわせて約70名の園児一人ひとりに手渡しました。その後は、園児たちと一緒に記念撮影も行いました。行事はおよそ1時間ほどでしたが、子どもたちの愛らしい笑顔に触れ、心温まる楽しい経験となりました。

### 全国レクリエーション大会 交歓の夕べに出演して

昨年は10月まで猛暑日が続き体調を崩しましたが、3月頃、友人の知り合いの方から「全国レクリエーション大会」(令和6年・愛知県開催)で、オカリナ演奏の依頼をいただき、10月31日の交歓の夕べにオカリナの先生の教室から3チーム合同で出演することになりました。

三笠宮彬子殿下もご出席予定とのことで、皆初めての経験に練習にも力が入りました。私は皆さんについていくのに必死でした。



会場は変更を経て名古屋東急ホテルの大ホールとなり、金色の屏風を背景に舞台へ。天井の大きなシャンデリアに、緊張は最高潮に達しました。(なお、殿下は急用のためご出席はかないませんでした。)

(広報：成田)

12月31日の昼過ぎ、星ヶ丘で待ち合わせをし、そのまま車で竜ヶ岳近くの宿へ向かいました。翌朝の登山に備えて少し仮眠をとり、まだ夜の気配が残る午前3時に起床。3時半には再び車に乗り、本栖湖近くのキャンプ場の駐車場へ向かいました。

駐車場からはヘッドライトの明かりを頼りに30分ほど歩き、4時ごろから登り始めました。空気は冷たく、足元の霜がきらきらと光っていて、夜明け前の山の静けさが心にしみました。ゆっくりと高度を上げながら、ただ前を向き、遅れないよう一步一步進みました。

7時前、竜ヶ岳の山頂に到着。日の出まではまだ少し時間があり、持参したラーメンを温めて食べながら体をほぐしました。湯気の向こうに、うっすらと明るくなり始めた空が見え、胸の奥がそわそわしてきました。



そしてついに、太陽が富士山の頂に重なる瞬間が訪れました。山頂の向こうから光があふれ出し、まるで宝石のように輝く「ダイヤモンド富士」が姿を現したのです。

その美しさは、寒さも眠気も一瞬で吹き飛ばしてしまうほどで、ただ静かに見入るしかありませんでした。長い道のりも、早起きも、すべてが

この一瞬のためにあったのだと感じました。この光景は、きっとこれからも忘れられない思い出として心に残り続けることでしょう。

ここで、私が山に魅せられていった経緯を少しお話しします。

主人を亡くし、気持ちが沈んでボーとしていた時、「縄文杉に登ろう」というツアーが目にとまり、思い切って参加しました。7時間かけて縄文杉に辿り着いたときの達成感は格別（万歳！）で、今でも忘れることができません。この体験をきっかけに自然と仲間ができ、「次は〇〇に登ろう」と話が広がっていきました。

山岳ガイドさんに体力づくりを教わりながら経験を重ね、「槍ヶ岳」「剣岳」と登頂を果たし、そして今回のダイヤモンド富士へとつながりました。



※本記事は、横井さんに対し、広報部の金子・成田が役員会開始前に行ったインタビューをもとにまとめたものです。

## 丙午の年に訪ねる 名古屋の馬の像めぐり

令和8年は午年で、60年に一度の丙午（ひのえうま）にあたります。

馬は縁起のよい動物とされ、午は活力や行動力の象徴ともいわれています。

そのご利益にあやかりたいと、名古屋市内の神社仏閣などにある馬の像を訪ね、撮影した写真をいくつかご紹介します。

### ◎龍泉寺

守山区竜泉寺一丁目にある天台宗の名刹で、尾張四観音の一つです。重要文化財の仁王門前に、一対の馬の像が設置されています。境内には鐘楼堂があり、志納金で鐘を撞くこともできます。宝物殿（龍泉寺城）は日曜のみ公開されています。



### ◎八劔神社



守山区大森二丁目にある由緒ある神社です。本殿へ続く石段のある境内右手に馬の像があります。5年に一度行われる「大森郷祭り」では、着飾った馬が急な参道を上る様子が見られます。写真は2024年の大祭の際の写真です。

### ◎七所社

中村区  
岩塚町に

あり、七つの神社を勧請したことに由来する社です。境内には地名の由来となった三つの古墳や、日本武尊が腰掛けたと伝わる「腰掛岩」が残されています。



### ◎針名神社



天白区平針にあり、1100年以上の歴史を持つと

される神社です。石造りの大鳥居前に馬の像があり、境内には「みちびきの牛」と呼ばれる銅像もあります。

### ◎今池の馬の親子像

今池交差点の一角にある馬の親子像です。今池は、かつて「馬池」と呼ばれていたことが地名の由来とされています。

紙面の都合により今回は以上としますが、名古屋市内や近隣市町村には、ほかに馬（午）にまつわる像が点在しています。機会があれば、またご紹介したいと思います。



(広報：奥井)

## 仲間と集う食事会 ㊦

昨年は猛暑日が続き、体調を崩すことも多くありました。そんな時、「今しかできないことをしよう」と思いました。オカリナ演奏、ボウリング、ウォーキング、ポッチャ等。

でも、やっぱり美味しいものを食べることに。これが一番簡単で手取り早い。

(10年前に大病した時、何も口にしたくない時期がありましたため。)

そこで、友人や家族との旅行、楽しいおしゃべりのランチ会、打ち上げ、忘年会、新年会などなど、食事の写真を撮りました。今回は、その一部をお正月風景としてまとめてみました。

友人との旅行



友人とカニ食べよう会



鯨友会バス旅行

オカリナ新年会



名東歩こう会忘年会

5年ブリのランチ会  
鰻食べて体力付けよう

年が明けてから、体重計に乗るのがちょっと怖くなりました。いわゆる「年末太り+正月太り」で1.5kg増。孫の結婚式

に何を着ようかと思うと、どれもパツパツで思案中です。これからも新年会が2~3回続きます。でも、皆さんとおしゃべりしながらいただく食事は、やっぱり楽しい。

今日はどんな料理が出てくるのかな?楽しみ。

親戚と一緒に新年おめでとう会



旅行も楽しいけれど、最近は準備が少し億劫になっております。でも新しい発見があるのは楽しい。これからも元気に限られてきた健康寿命を有意義に過ごしていきたいです。

(広報:成田)

昨年の体験を思い起こしますと、健康にまつわる思いがけない出来事に何度も出会いました。いっしょにテニスをしていた先輩がその場で倒れて救急搬送されましたが、手当ての甲斐なく他界されました。また、私の運営する老人会にいつも元気に参加していらっしやったご婦人が、すい臓がんの発見が遅れ、あっという間にお亡くなりになりました。

さらに、「私は元気いっぱいだから病院など行かなくても大丈夫」と話しておられた一人住まいの方が、欠席を心配した役員が訪ねたところ、脳梗塞で倒れているのを発見しました。毎日公園まで散歩されていた定年退職の方を最近見かけないと思っていたところ、ご近所から亡くなられたという話を聞いたこともあります。隣家のおばあちゃんの死亡が、近所の誰にも知らされず話題にもならなかった例もありました。

また、私の自宅前で座り込んでいた「猫をたくさん飼っていた近くのおばあちゃん」に気づき、車に乗せて無事に送り届けたこともありました。いずれを見ても、高齢者が急な症状を軽く見過ごしたことが、「心配な大事」を招いているように思われます。



1. 皆さんは毎年行われる定期健診を受けていらっしやいますね。その後、要注意の指摘があった事項について、必ずフォローしていらっしやいますか。

2. 家の中でつまずいたり、歩行中に脈拍が乱れたりしたことはありませんか。ちょっとした不注意や不眠のせいと片づけず、心筋の異常や自律神経失調症の可能性も考え、医師に相談しましょう。

3. めまいやふらつきを感じたとき、その原因を調べてみましたか。できれば、かかりつけの医院で症状を伝え、相談に乗ってもらいましょう。

4. 医師や薬剤師から渡される薬の効能書を、きちんと読んでいらっしやいますか。注意書きされた副作用らしき症状が出たら、すぐに相談することが大切です。

5. 道路を渡るときは、面倒でも横断歩道を必ず守っていらっしやいますか。近道は危険の上ありません。

6. 歩きながらのスマホや、地下鉄・バスの車中でスマホに夢中になっていませんか。周囲を眺めて観察することは、社会認識力を高める助けにもなります。

7. 高齢者の歩く速さは、若い頃の3分の1程度とも言われます。意識して手を振り、大股で歩いたり、杖で姿勢を正したりするのもよいでしょう。「ノンビリ基準の高年者標準」で生活していきたいものです。

8. 災害時の避難路や水・食料の備えとともに、持病対策として常備薬を準備しておくことも欠かせません。

以上をまとめますと、「災害・危難に備えて、高齢の私たちは何よりも心身の管理・体調管理を最優先に過ごしましょう」という自己点検文になります。



近年、私たちの社会は「きずな喪失」の状態にあると言われます。皆さんは地域や仲間の集いに積極的に参加されている、たいへん貴重な存在ですが、その一方で近所付き合いを避ける人も増えています。町内会加入率も低下しています。これからさらに厳

しくなるであろう「災害・危難の時代」を考えると、誰もが地域社会とのきずなを意識し、回復に努めることが必要です。「天は自ら助くる者を助く」。さまざまな苦難を乗り越えてきた私たち高齢者に、何ができるのか——お互いに考えていきたいものですね。

(広報：跡部)



### 今後のイベント予定

- 2月22日(日) 名東福祉まつり  
(名東文化小劇場/上社レクリエーションルーム/名東区役所講堂)
- 3月5日(木) 鯨城会 OB 文化祭
- 3月8日(日) 名古屋ウィメンズマラソン
- 3月19日(木) 鯨城学園 公開講座 懸命に生きた人々 - 秀吉の周辺 -
- 4月1日(水) 桜を観る会
- 4月16日(木) 名東鯨友会 総会・懇親会
- 4月22日(水) バス旅行「木曽路の旅」

### 今年の趣味の作品展の予定も下記のように決まりました。

予定日：令和8年10月14日(水)～10月18日(日) (5日間)

場所：愛知県文化情報センター アートスペースG

皆様、昨年に負けない力作の準備をお願いします。

### 編集後記

新しい年が始まり、あっという間にひと月が経ってしまいました。

世界情勢のことやら、身近な物価高騰や自身の健康のこと等、心配事は絶えません  
が前向きに明るく楽しい一年にしたいですね。

今回は、新春の写真や体験などの投稿を多くいただきニュースを構成することが  
出来ました。

ありがとうございます。引き続き、楽しい投稿を宜しくお願い致します。

(広報一同)

★手術・予約のみ

■診療科目

眼科一般・小児眼科・緑内障検診  
コンタクトレンズ

■治療・手術

日帰り白内障手術・レーザー治療・黄斑変性治療・眼瞼手術

患者さまの心と瞳に「安心」を

■診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
AM9:00～12:00	●	●	●	★	●	●	/
PM4:00～7:00	●	●	●	/	●	/	/

☎ 052-739-6789

HPは [鈴木眼科クリニック名東](https://koivyokai.net/meitou/)



**鈴木眼科クリニック名東**



地下鉄上社駅から市バス循環右回り 鋳物師洞バス停

駐車場 41台分

患者さんとの繋がりを大切にした地域医療